



がんば

【第159号】

発行
島原市立第三
小学校育友会
編集
広報部
印刷
正光印刷



★
★
★
特集
★
★

キッズライフ

スマイルアゲイン 😊



のは、どんな時？ 困っていることは？

アンケート

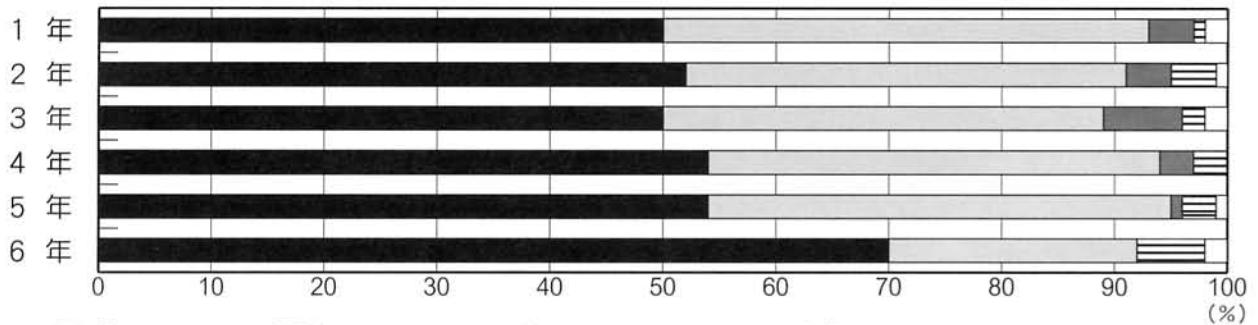
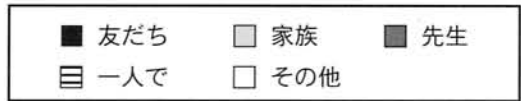
広報部の今年度のテーマは、
”キッズライフ“
そこで、子ども達の生活の中で
楽しみと悩みにポイントを絞り、
全校児童を対象に「キッズライフ
アンケート」を実施しました。
子ども達が楽しいと思うことや
悩んでいることは何か、その時に
そばにいるのは誰か。
子ども達の心の中を探ります。
お宅のお子さんはいかがですか？

問1. 一番楽しいと思うのは、誰といる時？

(%)

	友だち	家族	先生	一人で	その他
1年	50	43	4	1	2
2年	52	39	4	4	1
3年	50	39	7	2	2
4年	54	40	3	3	0
5年	54	41	1	3	1
6年	70	22	0	6	2

【その他】
 ・おはあちゃん ・みんな
 ・ペットの犬 ・いない

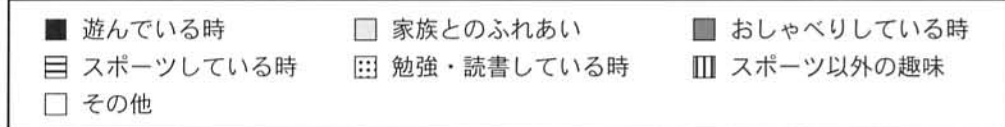
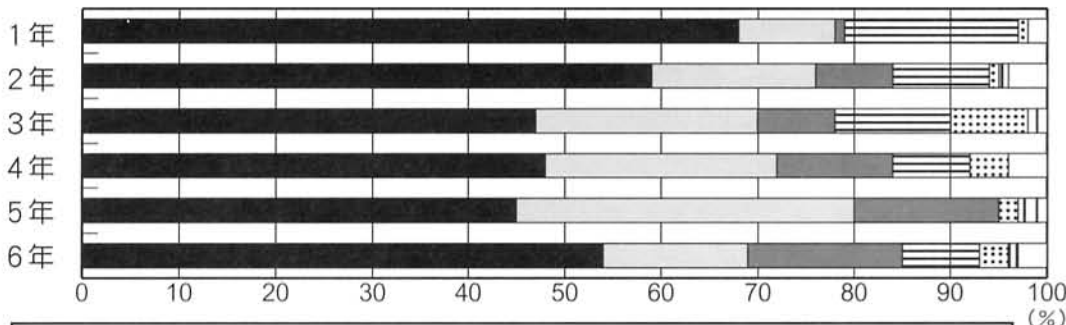


問2. 一番楽しいと思うのは、何をしている時？

(%)

	遊んでいる時	家族とのふれあい	おしゃべりしている時	スポーツしている時	勉強・読書している時	スポーツ以外の趣味	その他
1年	68	10	1	18	1	0	2
2年	59	17	8	10	1	1	4
3年	47	23	8	12	8	1	1
4年	48	24	12	8	4	0	4
5年	45	35	15	0	2	2	1
6年	54	15	16	8	3	1	3

【その他】
 ・ペットと遊ぶ ・散歩
 ・テレビを見る ・寝ている時
 ・ボーッとしている時
 ・先生のそばにいる時
 ・一人で虫取り ・ない



・「遊んでいる時」の中では、「友だち」と遊ぶという回答が多く見られました。また、「ゲーム」という回答も多くありました。1年生では「一輪車」という回答も多く見られました。
 ・「家族とのふれあい」では、「ごはんを食べている時」や「おでかけ・旅行」という回答が多く見られました。
 ・「スポーツ」では、圧倒的に「サッカー」という回答でした。



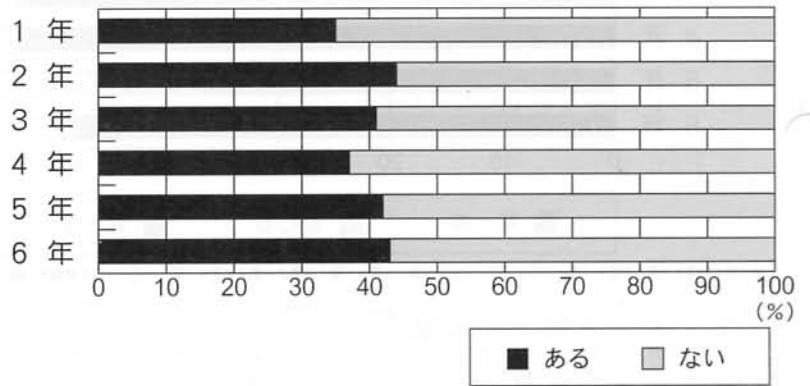
一番楽しいと思う 悩んでいること、困

— キッズライ

問3. 悩んでいることや、困っていることがありますか？

(%)

	ある	ない
1年	35	65
2年	44	56
3年	41	59
4年	37	63
5年	42	58
6年	43	57



問4. 悩んでいることや、困っていることは何ですか？

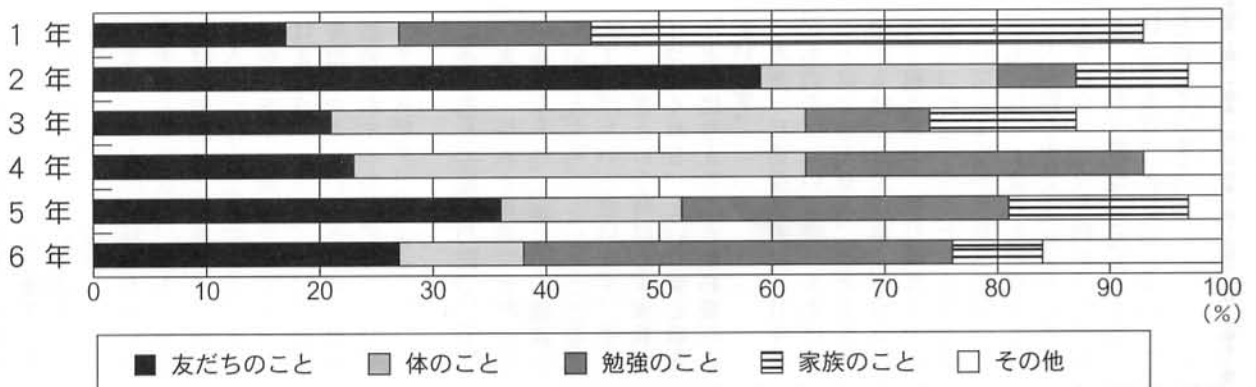
(%)

	友だちのこと	体のこと	勉強のこと	家族のこと	その他
1年	17	10	17	49	7
2年	59	21	7	10	3
3年	21	42	11	13	13
4年	23	40	30	0	7
5年	36	16	29	16	3
6年	27	11	38	8	16



【その他】

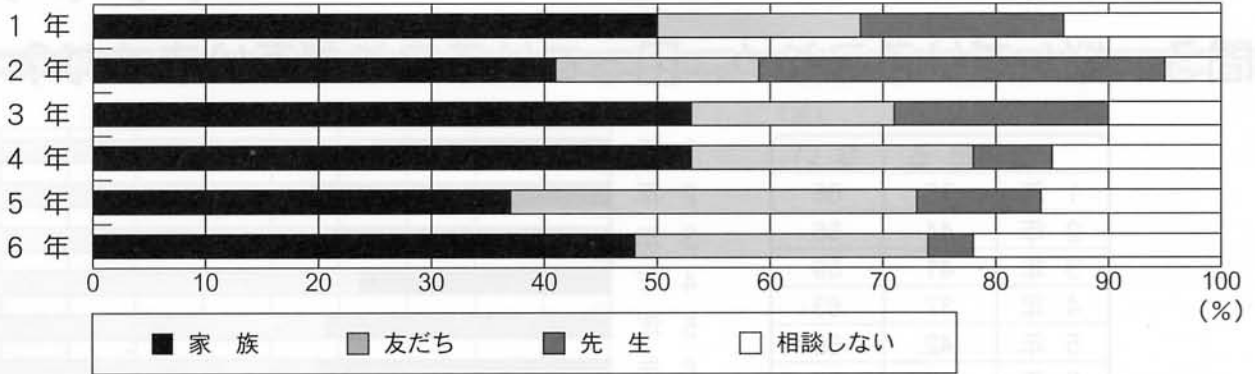
- いじめられたいおとされたいある
- 言葉のいじめ
- 時々仲間はあれになる
- 友だちからの相談でどうしていいかわからない
- 部活があるから友だちと遊べない
- 鉄棒があまりできない
- 中学生になってからのこと
- ゲームがほしい
- 本を買いたいけど高くて買えない
- テストの時、いい点をとるために勉強ある時もけっこうきつい
- 帰る時に困っている
- 家ものをぞかれる
- 自分に話しかける
- 家族が事故にあわないように
- 普賢岳の噴火



問5. 悩んでいることや、困っていることを誰に相談しますか？

(%)

	家族	友だち	先生	相談しない	その他
1年	50	18	18	14	0
2年	41	18	36	5	0
3年	53	18	19	10	0
4年	53	25	7	15	0
5年	37	36	11	16	0
6年	48	26	4	22	0



【アンケート結果について】
問1について
家族や友だちの存在の大きさがわかる。そばにいる事が多いので影響力がある。

問2について
今日の生活状況を考えれば、「家族とのふれあい」という回答が全体で二割を越えたことにはホッとした。今後もっと増えてほしいと思う。

問3と4について
全体の四割の子どもが悩みを持っているが、悩みの内容は学年によって異なっている。三、四年生では「体のこと」という回答が多い。第二次性徴の始まる時期で、子ども達が男女の違いなどの体の変化に気付きつつある。また五、六年生では「勉強のこと」という回答が増えてきている。中学入学を控えて不安を持ち始めているものと思われる。

問5について
問1と比較してみると、楽しいのは友だちといる時だが、悩みを相談するのは家族、という関係が見られる。小学生はまだ家族を頼りにし、必要とする年代であるということがわかる。

【子どもとの接し方について】
まず、悩みを相談できないでいる子どもに、「誰にでも相談していいんだよ。」ということをお話してあげたいと思います。そして、いざという時は必ず家族が守ってくれる、という安心感を子どもに与えることが必要だと思います。

ただ、私達保護者は一日中子どものそばにいて守ってあげることができません。子どもを可愛がるばかりではなく、自分自身で耐える力、乗り越える力を身につけさせることも必要ではないでしょうか。私は自分の子どもには「お父さんお母さんはどんな時もあなたの味方だから、まずは自分で立ち向かってごらん。それで解決できなかったら、いつでも言っていらっしやい。」と言っています。



養護教諭 喜多 美紀子

アンケートの結果

通学合宿

浦田上子どもクラブ部長
坂本 快



七月六日(日)、通学合宿に来て一番不安だったのは、開こう式に僕が代表で言葉を言わなければならなかったことです。でも、ちゃんとと言えました。

七日(月)、今日はかなり料理の時間がおそく、お腹がすきすぎていやでした。また、いたずらをして次の日、学校で先生に全員呼び出されておこられました。

八日(火)、夕食はクリームシチュー。いろいろな野菜を切つてゆで、粉を入れまぜてできあがり。あとポテトサラダも作りました。

最後の夜の料理は、とてもおいしく感じました。八時からもういぶろに行き、三日間のお礼を言いました。その後、こわい話やきだめしをしました。またウノをして一番になれてうれしかったです。また合宿に来たいと思います。

浦田上保護者 谷 口
三泊四日、不安が一杯の中で子

どもを送り出し、いない間も心配でした。しかし、通学合宿を終えて帰ってきた我が子が開口一番、「きつかったけど楽しかったよ」と言うのを聞いてホッとしました。

そして、合宿後の子ども達の様子にも変化がありました。それは子ども達に積極性と協調性、お友達を思いやる気持ちが芽生えたこと。そして、地域の方々のコミユニケーションがとれたことよつて、地域の方々に対して親近感が持てるようになったことです。

わずかな期間で子ども達が得たものは大きかったようです。精神的にも成長した子ども達を見てみると、参加させてよかったと思えますし、参加させてみないとわからないことだったかもしれませぬ。

白山地区家庭教育学級

10/8

子育て「あなたならどうする」



精神科医の川口哲先生から、子育てについてお話がありました。子育ては「自分育て」でもあり、自分の中の子ども(自分が昔やってきたこと)とうまく対応させることが大切ということでした。

また、対話法(水を差さずに水を向ける)、誉め方(当たり前のことを誉める、喜んであげる)や叱り方(人前で叱らない)なども教わり、大変参考になりました。

心と身体の主人公になる 子供を育てるためには

11/12

長崎大学医学部非常勤講師の村まり子先生から、子ども達と接する上で大切なアイ(目)タッチング、やさしく(身体に)タッチング、食育、正しい性の知識などについて、お話がありました。

心も身体も急速に成長する子どもに、親はどう対応していくかという内容でした。大変楽しくわかりやすいお話で、また聞きたいという声が多く寄せられました。

お話の広場

健康部

お話の広場は年間五回、子ども達が健康に育つために開いています。健康部担当の先生方から、それぞれの専門分野である食育・学校給食・心の成長・性教育に関することなどについて、学校での子ども達の様子を交えながらお話を聞いています。健康部員と保護者の皆さんと一緒に考え、話し合う場であり、先生方とのコミュニケーションの場でもあります。

健康部では、「お話の広場だより」を発行し、当日の様をお伝えしています。精神的にも肉体的にも強い子どもに育ってほしいという願いを込めて、一生懸命頑張つて作成しています。



いろんなお話を聴くことで、育児の悩みの解決策も出てきます。ぜひ多くの方々に参加していただき、貴重なお話を一緒に聴いていただければと思います。健康部は、保護者の皆さんが未来を持つた子ども達のために新たな発見をしていただけるよう頑張ります。

母親委員会の「案内」

副会長 西村 トキ

母親委員会は、市内の小中学校育友会副会長を中心に、「母親の役割」という視点で活動を行っています。これまでに、原子力発電所の視察や、図書ボランティアの先進校の視察、他の小学校との交流などを行ってきました。今年度のテーマは「大切にしよう一度のいのち」です。

母親委員会自体がまだあまり知られていないようですが、今後も活動を通じて会員の皆様にご理解をいただき、交流を深めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

白山総合スポーツの紹介

事務局 上田 武 寛

白山総合スポーツは、平成十四年度に白山地区の三つのスポーツ少年団(バレーボール、ソフトボール、サッカー)を中心として、(財)日本体育協会より創設支援クラブに指定され、またTOTOサッカーくじの助成を受けて活動しています。今年度は「親子サッカー教室」、「ふれあいゲートボール」、「子どもバレー教室」を開催しています。

「いつでも」・「誰でも」・「気軽に」をモットーに、スポーツを通じて子どもからお年寄りまで、健康で明るく楽しめる地域総合型スポーツクラブ創りを進めています。

- 『子どもバレーボール教室』
- ・三年生以下対象
- ・毎週木曜日 午後四時半より
- ・三小体育館



市内特殊学級 合同運動会



☆保護者の声

★今年で、最後の合同運動会が三小であったのは、すぐうれしかったです。三小のみんなに応援してもらおう事が出来て剛もすごく喜んでいました。一人で出来る事が増えて、先生達、生徒さん達に感謝しています。

★今日は、いよいよ小学校最後の合同運動会。プラカードを掲げて行進する我が子を見て、去年より背は伸び、一段とたくましく見えた。かけっこ、リレーとなにをするにも目をぎらぎらさせ、一生懸命頑張っている姿が印象的だった。おしまいだと言っても、「午後からも走る。」と言って、弁当にも手をつけませんでした。頑張る気持ちに胸に、来年からは中学生として活躍を大いに期待します。



ラッキーストロベリー おいもランド パーティー

二年一組 園田 まなみ

わたしは、おいもランドパーティーで、お花やさんとくじびきのお店を出しました。一年生のおきやくさまがいつばいきてたいへんだったけど、お店でもおみこしかつぎでも、一年生がよるこんでくれたのでうれしかったです。おいもかりんとうもおいしかったです。

二年二組 たしまゆうき

おいもランドパーティーのとき、ほとくの店は、三分魚つりでした。一年生は、しょうひんをもらって、とてもよろこびました。おかあさんがたもしょうひんをもらってよろこびました。とてもよかったです。おいもおいしかったです。またしてみたいです。



給食試食会



保護者アンケート結果より

- ・子ども達と食えることができて楽しかった。
- ・子どもの給食の様子がわかり、よかった。
- ・残すと思っていた小魚と大豆を食べていたのでうれしかった。
- ・見た目、色、味、組み合わせもよかった。
- ・今の子どもたちがうらやましい。小魚と大豆がおいしかった。
- ・ちゃんぽんに野菜がたくさん入っていておいしかった。
- ・ちゃんぽんはさっぱりした味付けだった。うす味は、家庭でも見直さないといけない。
- ・家庭でも工夫しながらメニューを考えなければとつくづく思った。
- ・同じ材料で作っても、給食のほうがおいしいと言う。
- ・自宅で作らないような献立があり、助かっている。



市民音楽祭

ドキドキ市民音楽祭

四年一組 伊藤 沙也香

一ヶ月練習をしてやっと本番。お客さんがいっぱいいてとてもおどろきました。また、ステージのあたりがリハーサルとちがってまぶしくてびっくりしました。市民音楽祭が終わってほっとしました。それと、音楽はやり直したくてもやり直しができなくて、いくらいっぱい練習しても一回きりしかできないことを教わりました。

無事に終わった市民音楽祭

四年二組 友永 皓子

ピアノ伴奏に選ばれたその日から、私はピアノの先生の所へ週に三日ぐらい通いました。なかなか上手にならない私に先生は、優しく根気よく教えて下さいました。いよいよ本番という時になって急におなか痛くなりましたが、たくさんのお世話になって、本番では無事止まらずに弾けました。いい思い出になりました。

編集後記

今回の「がんば」いかがでしたでしょうか？現在、若年者によるいろいろな事件を、ニュースで見たり、聞いたりすることが多くなりました。低学年から中学年、中学年から高学年といろんな面で、成長するにつれ、いろんな面で考えさせられたり、悩んだり…。今回のアンケートの結果が少しでも今後の役に立てば、と思っております。(諸田)



緊張の中、いよいよ本番を迎えた市民音楽祭。いつもとちがう顔で歌いました。手話を覚え、毎日の練習、リハーサルと先生方と一緒に頑張っていました。保護者からの一言メッセージの応援もあってとても上手にできました。一番上手にできたと思っています。子供達もいい体験ができました。先生方ありがとうございました。

四年生 保護者